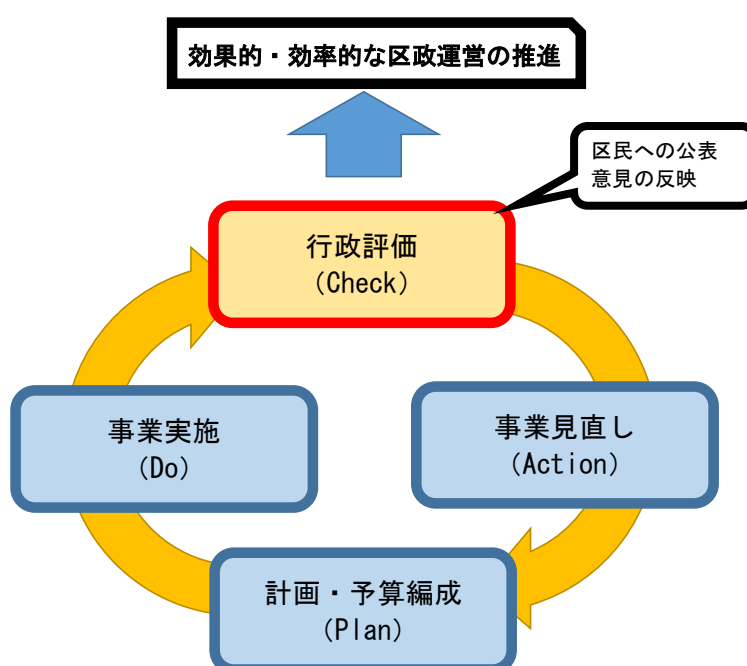


平成30年度事務事業評価の実施結果

1 行政評価の目的

計画や予算を立て（Plan）、事業を実施し（Do）、その行政活動に対する評価（Check）にもとづいて改善・見直し（Action）を行い、新たな計画や予算に反映をしていく「PDCAサイクル」を循環することで、効果・効率的で成果重視の行政運営を推進する。

「豊島区自治の推進に関する基本条例」において、行政評価の実施と区民への公表を規定している。



2 事務事業評価対象事業、特徴

(1) 評価対象事業

625事業（内部管理的業務などの一部を除く全事務事業）

(2) 評価の主な特徴

新基本計画の進捗管理等を目的とした「施策評価」と、従来の「事務事業評価」を組み合わせ、二階層による行政評価を実施した。

平成30年度の事務事業評価は、区民に分かりやすくかつ評価の質の向上を図るため、総合評価を行う対象事業を絞り、実施した。

3 事務事業評価表の種類と評価対象事業数

| 評価表 | 特 徴 | 30年度 | | 29年度 | |
|--------------------|---|-------------------------------|-----|--|-----------|
| | | 評価対象事業 | 事業数 | 評価対象事業 | 事業数 |
| A表 (詳細版) | 指標の整理、総合評価、 適正性の観点等様々な 観点から評価を行う。 | ■計画事業の1/3 | 127 | ■計画事業 ■一般事業の1/3 | 432 |
| B表 (簡易版) | 現状設定している指標 や事業費の推移を継続 評価する。 | ■計画事業の2/3 ■一般事業 | 478 | ■一般事業の2/3 | 198 |
| C表 (公会計 分析付) | A表の視点のほか、公 会計分析も加える。 | ■政策経営部選定 事業(29年度と同 一事業) | 20 | ■政策経営部選定事 業(公会計ストック 情報等がある事業 (各部2事業程度)) | 20 (※) |

※29年度のC表事業数は、財政課が実施した「事業別実績シート」の数

4 評価結果

今後の方向性についての評価(総合評価)【A表+C表】

| 評価結果 | 30年度 | | 29年度(参考) | | 28年度(参考) | |
|----------|------|--------|----------|--------|----------|--------|
| | 事業数 | 割合 | 事業数 | 割合 | 事業数 | 割合 |
| S:拡充 | 6 | 4.1% | 6 | 1.4% | 18 | 4.2% |
| A:現状維持 | 79 | 53.7% | 202 | 46.8% | 206 | 48.5% |
| A':改善・継続 | 45 | 30.6% | 107 | 24.8% | 127 | 29.9% |
| B:改善・見直し | 9 | 6.1% | 92 | 21.3% | 67 | 15.8% |
| C:縮小 | 1 | 0.7% | 8 | 1.9% | 5 | 1.2% |
| D:終了 | 7 | 4.8% | 17 | 3.9% | 2 | 0.5% |
| 合計 | 147 | 100.0% | 432 | 100.0% | 425 | 100.0% |

※今後の方向性について評価は、A表(詳細版)およびC表(公会計分析付)で実施

※A'の評価は、29年度以前の評価では「現状維持(経過観察)」になっている

5 今後のスケジュール

施策評価(2施策)は、9月に外部評価(政策評価委員会で実施)を行い、意見等の整理を行ったうえで、12月に評価を確定する。

| | | 9月 | | | 10月 | | | 11月 | | | 12月 | | |
|------------|---------------|------|--|--|---------|--|--|------------|--|--|-----|--|--|
| 事務事業 評価 | 事務事業 評価 確定 | | | | | | | | | | | | |
| | 施策評価 | 外部評価 | | | 外部評価の整理 | | | 施策評価 確定 | | | | | |

個別の評価結果は、区ホームページに掲載するほか、行政情報コーナー、中央図書館、各地域図書館で閲覧に供します。

また、評価結果の概要は広報としまにより、区民のみなさまにお知らせいたします。